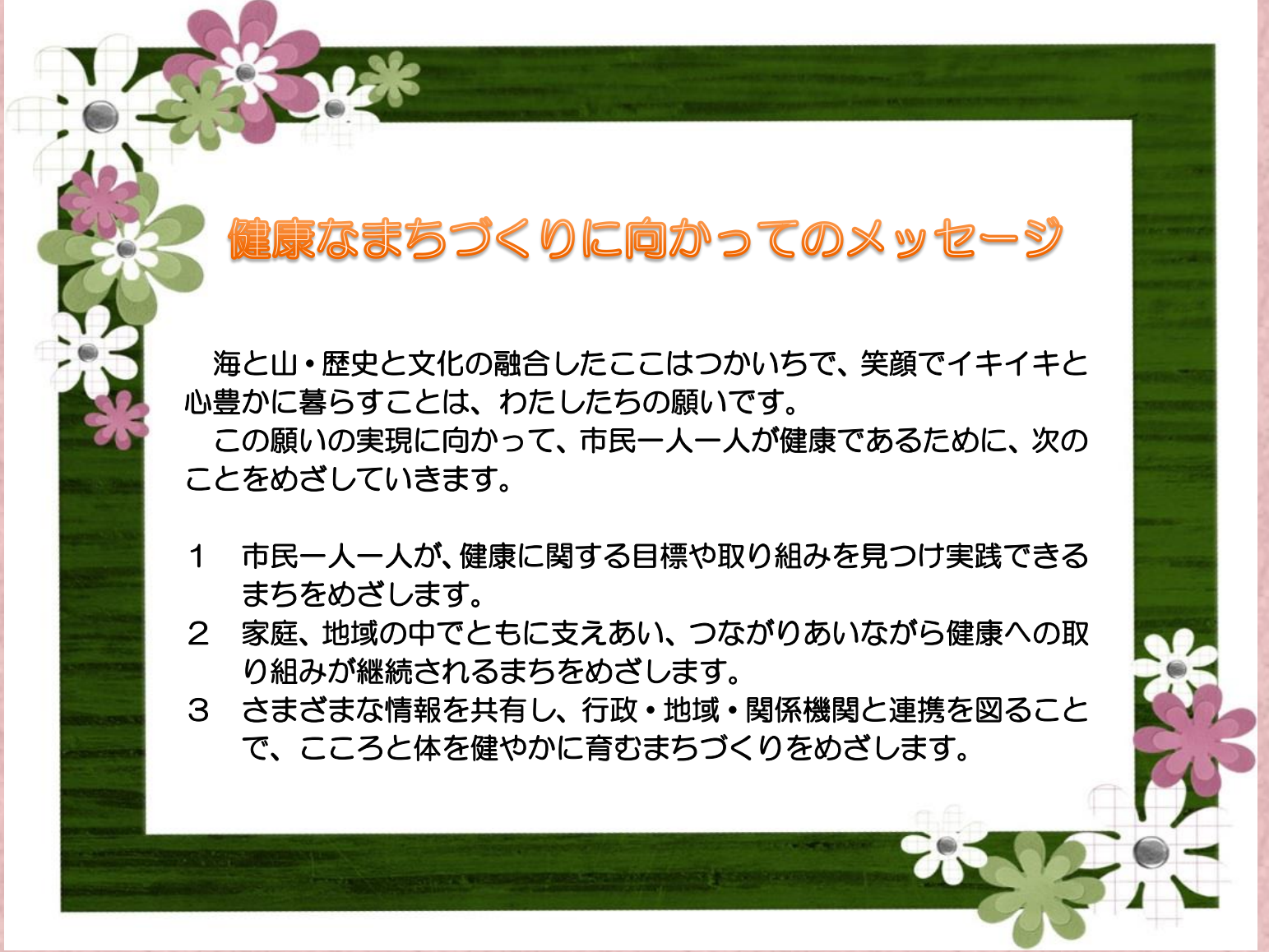




健康なまちづくりに向かってのメッセージ

海と山・歴史と文化の融合したここはつかいちで、笑顔でイキイキと心豊かに暮らすことは、わたしたちの願いです。

この願いの実現に向かって、市民一人一人が健康であるために、次のことをめざしていきます。

- 1 市民一人一人が、健康に関する目標や取り組みを見つけ実践できるまちをめざします。
- 2 家庭、地域の中でともに支えあい、つながりあいながら健康への取り組みが継続されるまちをめざします。
- 3 さまざまな情報を共有し、行政・地域・関係機関と連携を図ること、こころと体を健やかに育むまちづくりをめざします。

<メッセージの解説>

健康増進計画の将来像の中に「笑顔でイキイキと暮らす市民が増える（生活の質の向上）」ことをめざしています。また、計画の基本理念には、市民の主体的な健康づくりの支援、地域性を活かした健康づくり、健康づくり支援のための環境づくりを掲げています。

「健康」であるためには、市民一人一人が健康課題を意識し、主体的に無理なくできる取り組みを実践することが大切です。

「健康」は個人の努力だけでは実現できません。個人を取りまく家族や仲間、地域とつながり支えあうことで楽しみや生きがいなどが伴いながら継続されます。

健康づくりに関する情報を発信・共有することで地域、行政、関係機関と健康づくりを支援する環境整備し、「健康なまちづくり」をすすめていきます。

「健康はつかいち 21 第2次廿日市市健康増進計画」のキャッチフレーズは、「ハツラツ！はつかいち」です。

市民と一緒に健康づくりの推進に取り組み、廿日市市全体が将来に向かって進んで行こうという思いをこめてメッセージを発信していきます。